

蓮如上人がたり
十文字と上ハ字の
お名口方



蓮如さまは、いつも如来様のおはたらきのなかにお暮らしてありました。別の言い方をしますと、いま、十方衆生の暮らしの中を貫いて働いてくださっている如来こそ、眞実のほとけさまだよと教えてくださったのが蓮如さまです。

ですから蓮如さまは、本願寺のご門主になられるとき、その当時天台宗や多くの仏教が用いていた、木で彫った仏像や、絵に描いたほとけさまなどを、風呂の薪といっしょに燃やしてしまい、かわりに、親鸞聖人がよくお書きになつた『帰命尽十方無碍光如來』（いつ・どこにねばと働くてくださる如来さま）という十字のお名号を沢山書いて、人々に与えられたのです。

当然、木像や絵像の偶像をまつてゐる天台宗などが怒らないわけはありません。

「蓮如は仏教の敵だ」。「無碍光宗は邪宗・邪教だ」と、弾圧非難が集中しました。

「蓮如は仏教の敵だ」。『無碍光宗は邪宗・邪教だ』と、弾圧非難が集中しました。

蓮如さまは、弾圧非難の矢面から身をそらし、今度は、『南無阿弥陀仏』という如来様直々のお呼び声を、直接六字に書き示して、人々にお与えになったのです。

如来様のお呼び声にめざめよう。如来さまの、切ない願いを、当てたよりに、しっかりと生き、見事に往生しよ。う。

蓮如さまは、ご一生の間、そうさげびつづけ、「南無阿弥陀仏」のお名号を、数え切れない程度数え切れない人達に、書いて渡してすすめ続けられたのです。

と同時に蓮如さまは

「わたしの書いてあげた『南無阿弥陀』六字のお名号を、どれだけ沢山もつていても、それだけでは、木像・絵像を沢山まつてひとり悦に入っている人達と同じ。南無阿弥陀仏のお呼び声にめざめ、たのむたすけたまえと、帰命の信心なれば、わたしの往生はないのだよ」と、そのたび毎に、おさとしくださった

ご一生がありました。



即如ご門主ご巡教記念 平成7年7月1日 (勝林寺)

①真宗教団は「御同朋の社会をめざして」といっているが、ほんとうに世界・社会に「開かれた教団」になつてゐるだろうか。閉鎖的・独善的ではないか。

②30年も同朋運動をやつてきたのに、いまだに差別事件が僧侶のあいだにおこつているのはなぜか。厳しく点検反省すべきだ。

③とくに若者たちをとらえていない。

④仮壯・仏婦とも、高齢化し、運動もマンネリ化している。若者の参加しやすさ、開かれた教団にするにはどうしたら良いのだろう。

⑤法話なども、言葉がむずかしく、ことがらも難解である。どうにかならないか。

これらの質問にたいし、ご門主さまから、真宗はむずかしいというが、確かに言葉は難解であろう。一千年、二千年むかしのことばで書かれたお聖教。蓮如さまのものでも五百年まえのことばで書かれている。これは今行われつある現代語訳化の努力のなかで解決されるはず。しかし肝心なことは、仏法は難かしいということにしてある。どんなにお聖教のことばを現代語になおしても、法を聞く耳をもたねば眞実はきこえてはこない。そのための努力は怠つてはならないのではないか。

また親鸞聖人の開かれた淨土真宗こそ、どんな差別も許さない御同行御同朋の社会でな

ど門主さまをお迎えして
仏社長 中島 武志

お迎えして
仏社長 中島 武志

平成七年六月三〇日～七月一日、即如ご門主さまが當出石組にご巡教くださいました。

六月三〇日は、行事寺院である出石正福寺で、帰敬式・式典そして話し合い法座が開かれました。

法座では、まず、隨行講師さまから「基幹運動、なかんずく同朋運動について、御同行御同朋の社会をめざそう」との問題提起がなされたのち、いよいよ話し合いに入りました。出された意見の主なものを列記します。

八月のことよみ

八月

一

二

三

四

五

六

七

八

九

十

十一

十二

十三

十四

十五

十六

十七

十八

十九

二十

二十一

二十二

二十三

二十四

二十五

二十六

二十七

二十八

二十九

三十

三十一

三十二

三十三

三十四

三十五

三十六

三十七

三十八

三十九

四十

四十一

四十二

四十三

四十四

四十五

四十六

四十七

四十八

四十九

五十

五十一

五十二

五十三

五十四

五十五

五十六

五十七

五十八

五十九

六十

六十一

六十二

六十三

六十四

六十五

六十六

六十七

六十八

六十九

七十

七十一

七十二

七十三

七十四

七十五

七十六

七十七

七十八

七十九

八十

八十一

八十二

八十三

八十四

八十五

八十六

八十七

八十八

八十九

九十

九十一

九十二

九十三

九十四

九十五

九十六

九十七

九十八

九十九

一百

一百一

一百二

一百三

一百四

一百五

一百六

一百七

一百八

一百九

一百十

一百十一

一百十二

一百十三

一百十四

一百十五

一百十六

一百十七

一百十八

一百十九

一百二十

一百二十一

一百二十二

一百二十三

一百二十四

一百二十五

一百二十六

一百二十七

一百二十八

一百二十九

一百三十

一百三十一

一百三十二

一百三十三

一百三十四

一百三十五

一百三十六

一百三十七

一百三十八

一百三十九

一百四十

一百四十一

一百四十二

一百四十三

一百四十四

一百四十五

一百四十六

一百四十七

一百四十八

一百四十九

一百五十

一百五十一

一百五十二

一百五十三

一百五十四

一百五十五

一百五十六

一百五十七

一百五十八

一百五十九

一百六十

一百六十一

一百六十二

一百六十三

一百六十四

一百六十五

一百六十六

一百六十七

一百六十八

一百六十九

一百七十

一百七十一

一百七十二

一百七十三

一百七十四

一百七十五

一百七十六

一百七十七

一百七十八

一百七十九

一百八十

一百八十一

